



飛 翔

伊仙町立犬田布中学校

キャッチフレーズ **飛翔の教育**
「天かけて大きく羽ばたき、雄飛してほしい」
HP アドレス <http://www.t2.toku-vision.com/~inuchu/>

大島高校野球部歴史的な快挙の原動力

校長 高瀬 茂

第147回九州地区高校野球大会で大島高校が決勝で敗れたものの、堂々の準優勝。応援席には連日大応援団が埋め尽くし、「感動をありがとう」「次は甲子園で活躍を」と選手たちをたたえました。

7年前の2014年には県内離島勢として初めて春の全国選抜高校野球大会（通称：センバツ）に出場したことは記憶に新しいところですが、今大会で結果を残し、センバツの九州代表枠「4」入りが確実視されています。来年の1月の選考会で、14年の「21世紀枠」に続く、2回目のセンバツ出場が決まります。当時小学4年生だったエースの大野投手は甲子園球場で躍動する大島高校野球部を目の当たりにして「自分も大島高校に進学して甲子園を目指す」という目標を持ったそうです。そして、同期で同じ目標を持った武田主将らとそこから2,780日余り、一日一日を積み重ねた結果、目標の実現に大きく近づいています。このことから目標を持つ（自分はどうしたいのか、何を達成したいのか、どんな人でありたいのか）ことの意義や仲間が存在が大きな力となることを改めて再認識することとなりました。中3を対象に行われる全国学力学習状況調査においても「将来の目標や夢を持っている」と回答した生徒の方が正答率の高い調査結果も出ています。目標があるから、そこに向かって頑張れる、隣で一緒に努力している仲間や競い合うライバルの存在があるから一日一日が充実してくるのかもしれない。



私も甲子園を目指して高校野球に没頭しましたので、強烈な印象に残っていますが、徳之島高校は、昭和55年夏の県大会で井上投手を擁してベスト4まで勝ち進んでいます。その後も2005年秋には県大会で準優勝。九州大会に出場して21世紀枠の九州代表校にも選ばれました。甲子園にあと一步まで近づいたのは徳之島高校が先でした。一方、大島群島で切磋琢磨して競い合ってきた大島高校が離島勢初の県頂点。九州大会でも準優勝を勝ち取る快進撃は歴史的な快挙であるといっても過言ではありません。常に笑顔で試合に臨む大島ナインに多くを学んだ秋となりました。来春には2度目の甲子園出場で県民に勇気と感動を与えてくれることでしょう！



【2回裏センター前ヒットを打つ郷泰輝さん】

12月の行事予定

3日(金)	校内ロードレース大会 学校保健委員会 学校評議員会
7日(火)	校内ロードレース大会予備日
8日(水)	全校朝会 徳之島地区学校保健研究大会
11日(土)	土曜授業・飛翔デー
14日(火)	避難訓練、移動図書館

15日(水)	生徒朝会、学級専門部会
17日(金)	生徒会専門部会・代議員会
19日(日)	町クリーン作戦
22日(水)	全校朝会
24日(金)	終業式、大掃除、地域生徒会
25日(土)	新人バレーボール名瀬大会(~26)
29日(火)	学校閉庁~1月3日(水)

おめでとう!

徳之島中体連新人大会
男子バレーボール(犬田布・面縄合同)優勝
女子バレーボール 準優勝
町弁論・英語スピーチ大会
優秀賞 2年 窪田 結芽乃, 3年 田中 結子
理科に関する作品コンクール町審査会
特選 1年 實 愛佳, 2年 實 愛莉
入選 1年 本田 愛紗
2年 川本 彩嘉, 副島 かりん

本校生徒の11月第一週の家学習平均時間は、87分でした。(SMS週間より)

※ 1年生は90分未満の生徒が急増しています。学習時間の確保を!

※ 家庭学習の習慣化として60・90運動の実践(中学生は90分をめやすとする)

10月末・11月の行事から

学校ホームページのブログにも、行事の記事・写真を掲載しています。是非、御覧ください。

3年生保育実習(10月26日)



ジャガイモ種切り(11月2日)



町弁論・英語ショートスピーチ大会(11月5日)



テーマ学習一日体験学習(11月9日)



テーマ学習発表会(11月13日)



裏面もあります。後日改めて紹介します。

2年生修学旅行(11月16~18日)

